

Ⅲ 幼稚園訪問事業

「落ち葉のうみ」

1. ねらい

県立野外活動センターの閑散期に、自然体験学習を希望する幼稚園・認定こども園・保育園(所)において、落ち葉を持ち込み、自然体験活動を実施します。幼児期に自然と直接触れあう機会を提供することで、自然との共生を目指す豊かな情操を養うことを目的としています。

2. 実施期間及び回数

期間: 10月初旬～12月初旬

回数: 9回

3. 実施場所

各園所の園庭(雨天時は屋内遊戯室等)

4. 対象者

奈良県内の幼稚園等の園児(4歳児・5歳児)

5. 申込み状況

申込み期間: 2024年6月1日～6月30日

申込み数: 26園

6. 実施日、実施園、人数

10月 8日(火)	
宇陀市立榛原北保育園	44人
10月 16日(水)	
香芝市立認定こども園下田幼稚園	51人
10月 30日(水)	
五條市立みらいこども園	40人
11月 6日(水)	
橿原市立畝傍南幼稚園	8人
11月 13日(水)	
大和郡山市立小泉保育園	42人
11月 20日(水)	
広陵町立広陵南保育園	40人
11月 22日(金)	
奈良市立都祁こども園	42人
11月 27日(水)	
葛城市立當麻小学校附属幼稚園	35人
12月 5日(木)	
生駒市立俵口幼稚園	45人

7. 実施内容

<活動タイムスケジュール(例)>

9:15 園に到着・準備開始
10:00 絵本の読み聞かせと寸劇(4歳児)
10:15 「落ち葉のうみ」体験(4歳児)
10:25 絵本の読み聞かせと寸劇(5歳児)
10:35 「落ち葉のうみ」体験終了(4歳児)
10:40 「落ち葉のうみ」体験(5歳児)
11:00 「落ち葉のうみ」体験終了・
片付け開始(5歳児)
11:45 園・所出発(センターへ)

○準備

到着後、園庭にブルーシートを敷き、その上にマットレスを敷き詰め、さらにその上からブルーシートを敷きました。その上に持ち込んだ落ち葉を広げ、落ち葉の海を準備しました。雨天の場合は室内で同じように準備しました。



○絵本「おちばきょうそう」読み聞かせ

園児たちが見やすいように拡大した絵本を読み聞かせ、落ち葉に関心をもたせました。



○おうちーば国王の登場

読み聞かせの後、落ち葉の国からやってきた国王が登場しました。たくさんの落ち葉を持ってきたことを伝え、おちばのうみで遊ぶ誘いをしました。



○体験前のお約束

園庭に移動し、体験開始前に以下の4つの約束を伝えました。楽しく遊んでもらうための約束です。

- ① 友達同士ぶつかったときには、どちらも「ごめんなさい」と謝りましょう。
- ② 落ち葉を友達の前には投げないようにしましょう。
- ③ 落ち葉の中には小枝も入っているので、気をつけましょう。
- ④ シートの外にわざと落ち葉を投げないようにしましょう。

約束を聞いた後には、子どもたちは元気いっぱいに戻事をしてくれました。



○「落ち葉のうみ」体験

合図とともに一斉に落ち葉のうみに飛び込み、体験を開始しました。落ち葉の中に全身をうずめたり、落ち葉をいっぱい抱えて投げ合ったり、ジャンプ台(跳び箱)から落ち葉に飛び込んでふかふかの感触を楽しんだり、先生方も一緒になって時間いっぱい楽しんでもらうことができました。



○体験後の記念撮影

最後は落ち葉のうみで、国王様と一緒に記念撮影をしました。

○落ち葉集め(片付け)

体験をして遊んだ後は、落ち葉のお片付けを手伝ってもらいました。たくさんの落ち葉を手でつかみ、袋の中に一生懸命入れてくれました。



8. 実施園アンケートより

- ・ 最初は恐る恐る落ち葉の中に入っていた子どもも、ふかふかした感触ととても良い匂いの中で遊ぶうち、全身を使ってダイナミックに遊ぶようになっていました。これだけたくさんの落ち葉を見たり、触れて遊んだりする経験はなかなかできないので、とても貴重な体験になりました。
- ・ 子どもたちは前日から、おちばのうみが来てくれるのをとても楽しみにしていました。当日も最高の笑顔で、落ち葉の中に飛び込んだり、埋もれてみたり、普段経験できないことをして楽しませてもらいました。後日、頂いた落ち葉で、もう一度遊びたいという話が子どもたちから出て、1～4歳児も順番に遊ばせてもらいました。
- ・ 普段の遊びでは控えめな子、消極的な子もおもいきり楽しんだり、ダイナミックに飛び込んだりする姿が見られました。「楽しかった」、「また来てくれるかな」と子どもたちは言っていました。

9. まとめ

今年度も県内からたくさんの申込みが届きました。実施数を去年より増やし、より多くの子どもたちに自然と触れあう体験を届けることができ、嬉しく思います。来年度以降も安全に気をつけながら、普段の生活ではなかなか味わうことのできない体験を届けていきたいと思います。